

平成 27 年度二酸化炭素回収機能付き廃棄物発電検討事業の 採択案件について（お知らせ）

平成27年 5 月22日（金）
環境省 地球環境局 総務課
低炭素社会推進室
（代表：03-3581-3351）
（直通：03-5521-8244）
室 長 瀧口 博明（内線6740）
係 長 亀井 雄（内線6768）
担 当 山田 知典（内線6758）

「平成 27 年度二酸化炭素回収機能付き廃棄物発電検討事業」に係る補助事業者の募集について、環境省及び外部専門家からなる審査委員会での審査の結果、佐賀市の提案する事業を採択しましたのでお知らせします。

1. 事業の概要

「平成 27 年度二酸化炭素回収機能付き廃棄物発電検討事業」は、二酸化炭素回収機能を組み合わせた高付加価値な廃棄物発電の導入に向けて、廃棄物発電施設に二酸化炭素分離回収設備を追設し、廃棄物焼却排ガスからの最適な回収プロセスを検討するとともに採算性を分析することを目的としています。

本補助金は、二酸化炭素分離回収設備の整備に要する経費の一部（最大 2 分の 1）を補助するものです。

2. 審査方法

公募期間（平成 27 年 3 月 24 日（火）から平成 27 年 4 月 20 日（月））に応募のあった 1 件について、環境省及び外部専門家からなる審査委員会を設置し、公募要領に記載の基準に基づいて審査を実施しました。

3. 採択事業

事業者	佐賀市
実施場所	佐賀市清掃工場（佐賀県佐賀市高木瀬町大字長瀬 2369 番地）
概要	<p>本事業では、廃棄物発電施設（設備容量 4,500 kW）にアミン水溶液による化学吸収法を適用した二酸化炭素分離回収設備（分離回収量 10 ton/日）を追設し、廃棄物焼却排ガス特有の成分を含むガスから二酸化炭素を分離回収するのに適切な手法を検証する。</p> <p>回収した二酸化炭素は、藻類培養や農作物栽培に供給し、その採算性等を分析する。</p> <p>本事業は、廃棄物発電施設に高い付加価値を与え、廃棄物発電の普及及び高効率化に資するものである。</p>